

夢ナビ70



進路担当：山崎

社会で生きていこう②(社会人1年目毎月の生活編)

次に、毎月必要な経費を考えていこう。

(1) 必ずかかるもの

家賃、年金(2万円)、所得税(5千円)、健康保険(1万円)

(2) 必要だが生活に合わせて料金が変わるもの

① 電気代 A：エアコンガンガン(2万円)

B：エアコンそこそこ(1万円)

C：エアコン使わない(5千円)

② ガス代 A：お風呂毎日沸かす(1万円)

B：シャワーのみ(7千円)

③ 水道代 A：お風呂沸かす(5千円) B：シャワーのみ(3千円)

④ 携帯電話 A：大手キャリア(1万円) B：格安スマホ(3千円)

C：持たない(0円)

⑤ インターネット料金 A：利用する(4千円) B：利用しない(0円)

⑥ 生命保険 A：加入(5千円) B：未加入(0円)

(3) 消耗品(必要なもの)

① 食費 1日 円×30日＝ 円

※参考 外食1回 1000円 コンビニおにぎり 130円 パン 130円
カップ麺 200円 自炊1食 400円 レタス1玉 993円

② 生活雑貨(シャンプー・リンス・ボディソープ・トイレトペーパー
ティッシュ・洗剤・柔軟剤・歯ブラシ・歯磨き粉など) (3千円)

(4) 貯金(円)

(5) 生活を豊かにするもの

本(円) 衣類(円) 化粧品(円)
交際費(円) スポーツジム(1万円) 習い事(1つ1万円)
趣味(円) おやつ(円) 娯楽費(円)
その他必要なものがあれば書き入れる。

将来まとまったお金が必要になる可能性があるものの例

車(万円)	結婚式(万円)		
マイホーム購入(万円)		独立資金(万円)	
海外留学(1年間 万円)		旅行代(万円)	など

実際にシミュレーションをしてみてどうだったでしょうか？意外と生きていくためにはたくさんのお金がかかることが実感できたかなと思います。もちろん年齢や職業、配偶者の有無、扶養家族の有無など、人それぞれに生活基盤が違っていたり、質にはこだわらないので安いものを買うという人もいれば、質にこだわって高いものを買うという人もいますので、実際の収入と支出とは大きく異なるかもしれません。

今日考えた内容を、義務教育を終えてこれからの人生を設計していく際の1つの参考にしてもらえればと思います。